

児童発達支援プログラム

【事業所における基本情報】

事業所名	さわらび療育福祉センター 児童発達支援事業 てくてく
作成年月日	令和8年1月23日
法人(事業所)理念	ともに輝いて生きる
支援方針	障がいを持つこどもとその家族に寄り添い、地域の社会資源として関係機関と連携しながら、一人一人に合った療育サービスを提供します。
営業時間	月～金曜日 9:00～16:45
送迎実施の有無	(迎え)なし (帰り)16:00出発 自宅あるいは近隣施設まで
給食の有無	あり(昼食540円、おやつ50円 実費徴収)

【支援の内容】

1. 本人支援

5領域の視点をふまえた上で、個々のこどもに応じた総合的な支援を行います。

(5領域の視点と関連するプログラム)

5領域	ねらい	関連するプログラムの例
健康・生活	・健康状態の維持・改善 ・生活習慣や生活リズムの形成 ・基本的生活スキルの獲得	・持ち物の管理(決められた場所にズックや荷物をしまう) ・日常生活動作の定着(手洗い、排泄、衣類着脱など) ・食事やおやつ(準備・後始末)
運動・感覚	・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ・姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ・身体の移動能力の向上 ・保有する感覚の活用 ・感覚の補助および代行手段の活用 ・感覚の特性への対応	・散歩・体操・ボール遊び ・トランポリン・三輪車 ・スクーター・ボード・ボウリング ・シャボン玉遊び ・花・野菜の世話・水遊び・雪遊び ・制作・粘土・スライム遊び ・楽器・音楽 ・シール貼り
認知・行動	・認知の特性についての理解と対応 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得(感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成) ・行動障害への予防及び対応	・積み木・ブロック遊び ・パズル ・型はめ ・ドミノ遊び ・ひも通し ・お絵かき・ぬり絵

言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・言語の受容と表出 ・言語の形成と活用 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・コミュニケーション手段の選択と活用 ・状況に応じたコミュニケーション ・読み書き能力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・絵本読み聞かせ ・ごっこ遊び ・歌・手遊び ・絵カード ・あいうえおボード
人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント(愛着)の形成と安定 ・遊びを通じた社会性の発達 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・サマーフェスティバル ・買い物外出・施設見学 ・収穫祭

2. 家族(きょうだい) 支援

- ・ご家族の不安が軽減し、安心して子育てできるよう支援します。
- ・ご家庭での様子、心配や相談事、事業所への要望等を聞き、対応します。
- ・関連する情報を提供するなどの支援を行います。
- ・保護者同士の交流の機会を提供します。

3. 移行支援

- ・障がいがあっても、可能な限り地域社会に参加できるよう支援します。
- ・入学・進学などライフステージの移行を見据えた支援を提供します。
- ・移行先や並行利用先と連携・情報共有し、相談援助を行います。

4. 地域支援・地域連携

- ・こどもと家族を中心に、保健医療・福祉・教育・行政などの関係機関や他支援事業所と連携・情報共有し、切れ目のない支援を提供します。
- ・実習生やボランティアを受け入れ、交流を図ります。
- ・児童発達支援管理責任者等連絡会に出席し、地域の課題把握と情報交換を行うとともに、他施設との連携を図ります。

5. 職員の質の向上に資する取組

- ・施設内研修(安全対策・感染対策・虐待防止・接遇)を行い、安全・安心なサービス提供を目指します。
- ・他施設の見学や、施設外の研修に参加し、自己研鑽に努めます。

6. 主な行事等

- ・季節の制作(母の日、父の日、七夕、敬老の日、クリスマス、お正月、節分、おひなさま)
- ・春…歓迎会・お花・野菜を植えよう・シャボン玉遊び・ウォークラリー
- ・夏…買い物外出・施設見学・水遊び・サマーフェスティバル
- ・秋…収穫祭・焼き芋会・ハロウィン
- ・冬…クリスマスパーティー・雪遊び・ちぎり絵・お正月遊び・卒業を祝う会・お別れ会